

個人参加 動く市政教室

「身近な自然を感じる潟めぐり」



実施日：令和元年 9月 26日（木）

環境政策課・東区建設課・江南区建設課・広聴相談課

目的

身近に自然との触れあいの場である公園として整備されている市内の潟を訪れ、この時期に見られる生きものを見ながら、生物多様性について学びます。また、潟の成り立ちとなった砂丘についても理解を深めてもらいます。

見学コース

時間	分	見学施設	所在地
9:00		①市役所分館 出発	
↓			
9:20		②新潟駅南口バスロータリー 出発	
↓			
9:45~10:45	60	じゅんさい池公園（西池 → 東池）	東区
↓			
11:05~13:20	135	鳥屋野潟（散策） 食育・花育センター（昼食） 天寿園（企画展）	中央区
↓			
13:40~14:10	30	北山池	江南区
↓			
15:00		解散：新潟駅南口 → 市役所の順	

	応募数	参加数
9月26日	46	32

参加者からの主な意見・感想

全体を通しての意見・感想

- ・個人では、一日でこんなに盛りだくさんに見ることはできないので参加して良かった。
- ・砂丘湖の成り立ちが分かった。潟の成り立ちが分かった。
- ・どの見学地も緑がきれいで秋晴れで空気もよく快適で充実した一日だった
- ・ブラタモリの番組を見ているときのような気分になり良かった。
- ・じゅんさい池・北山池を巡り砂丘地について勉強ができた。「砂丘は語る」のガイドブックで砂丘についての理解が深まった。
- ・砂丘と砂丘の間の低地が潟や湿地になっていると知り、改めて潟巡りをしたいと思った。

各施設の意見・感想

【じゅんさい池公園】

- ・ガイドの説明が良かった。西池は初めてで新鮮だった。
- ・初めてで説明があり良かった。西池と東池があることを知った。
- ・なんでも植林すればよいというわけではないことを知った。じゅんさいが復活していた。
- ・バスで良く通るが、西池・東池があることも知らなかった。大きな公園でびっくりした。
- ・とても珍しい砂丘地であることを知った。勉強になった。
- ・季節の池を散策しさまざまな景観に触れたことが良かった。
- ・住宅地に囲まれながらも木々がたくさんあり贅沢な空間だと思った。

【鳥屋野潟】

- ・鳥観庵で白鳥を見たいと思った。白鳥の季節に来たいと思った。
- ・清五郎潟の空苺プロジェクトは良いアイデアだと思った。
- ・潟を知ること、植物や動物などの大切さが分かって勉強になった。
- ・いくとぴあまで歩いて行けるのは知らなかった。
- ・町なかの広大な潟は他県にもアピールできると思った。
- ・鳥屋野潟公園は初めて行った。

【食育・花育センター（昼食場所）】

- ・また、行く機会を増やしたい。憩いの場所で良かった。
- ・キラキラレストランで食事をした。野菜や新米がおいしかった。
- ・花は人を癒してくれる。花がきれいだった。ヒシの実を購入した。

【天寿園】

- ・白松を知らなかったなので、大発見だと思った。初めて見られて良かった。
- ・初めてだったので、素晴らしいと感じた。ゆっくり散策する庭園との思いを深めた。
- ・足立美術館の庭と同じ中根金作氏の作と初めて知った。今度ゆっくり行きたい。

【北山池】

- ・初めてで感動した。桜の頃に、また行きたい。御衣黄の咲くころにまた行きたい。
- ・御衣黄の存在を初めて知った。池の名前も御衣黄も知らなかった。
- ・ヘラブナ釣りができることを知った。昔と変わっていたので、びっくりした。
- ・場所が分かったので、再度訪れたい。春の桜の季節に再訪したい。
- ・釣り人に愛される市民公園であることを知った。釣り人が身近に感じた。
- ・市内にこんな良いところがあるのかと驚いた。

※いただいたご意見等は、広聴相談課でまとめて各見学施設や関係課・者へ伝えます。